

資料 一般質問とその回答についての集計・分類と評価（令和5年3月～令和6年12月）

区分				質問者	通告事項	議会 分類	回答 分類	質問 分類	分野 分類
令和6年12月定	質問者59	通告事項9	令和6年9月22日	斉藤 隆浩	地域おこし協力隊の現状について	A	1	104	Ⅳ
					業務のチェック体制の具体的な取組は	B	1	133	Ⅵ
				堀 文彦	災害に強いまちづくりに向けた政策の推進について	S	3	7	Ⅰ
					栗山高校の生徒確保を実現する支援策の充実について	A	2	40	Ⅱ
				重山 雅世	物価高騰対策の支援は	D	4	-	-
					会計年度任用職員の雇用安定を	C	2	-	-
				大櫛 則俊	栗山中学校生を平和大使として広島、長崎へ派遣を	D	1	-	-
					地域医療体制の展望は	S	4	66	Ⅲ
				鈴木 千逸	人事評価結果の活用について	B	4	138	Ⅵ
					町営バスにおける定期乗車券の料金の見直しによる利用促進を	D	2	116	V
令和6年6月定	質問者711	通告事項3	令和6年3月定	斉藤 隆浩	紙の健康保険証存続を	D	1	-	-
				堀 文彦	社会的弱者対策について	A	2	116	V
					より良い工業団地づくりについて	A	2	103	Ⅳ
				重山 雅世	役場職員の働き方改革について	B	4	151	Ⅵ
					役場内でのハラスメント調査の実施について	B	2	133	Ⅵ
				大櫛 則俊	OD・オーバードーズに対する予防啓発の実施と相談窓口の開設について	D	2	-	-
					運転免許自主返納支援事業の拡充を	A	2	14	Ⅰ
				佐藤 則男	命の源である食料を安心・安全に	D	1	-	-
					日出地区における交通弱者の支援は	C	4	116	V
令和5年12月定	質問者59	通告事項6	令和5年9月定	鈴木 千逸	窓口業務に軟骨伝導イヤホン導入を	C	2	-	-
					栗山町職員倫理条例の運用について	C	2	-	-
				齊藤 義崇	栗山町の産業振興について	B	4	133	Ⅵ
						S	4	基本構想	
				佐藤 則男	带状疱疹ワクチンの接種費用の助成について	D	2	-	-
					義務教育の児童・生徒を養育する家庭への支援策について	D	1	-	-
				堀 文彦	「栗山駅前通り商店街」の活性化に向けた今後の展望について	A	2	100	Ⅳ
					国民健康保険税の子ども均等割減免拡大を	A	1	-	-
				重山 雅世	ジェンダー視点を取り入れた災害支援と災害の教訓を生かす防災対策は	D	2	-	-
					子どもたちのための学校教育を	D	2	-	-
令和5年9月定	質問者46	通告事項6	令和5年6月定	斉藤 隆浩	ノラ猫対策について	D	2	-	-
					パートナーシップ宣誓制度について	D	2	-	-
				鈴木 千逸	奨学金返還支援制度の拡充による子育て世帯や若者の定住促進について	C	2	-	-
						A	2	106	Ⅳ
				斉藤 隆浩	工業団地の火災発生の影響や町内の空き家の状況について	A	2	-	-
					畑地化促進事業に伴う今後の展望について	A	2	-	-
				堀 文彦	住民の自殺防止に関わる対応について	D	2	-	-
					時代背景の変化に対応した町条例の改正について	A	2	-	-
				鈴木 千逸	予防接種の無償化及び町外接種での手続き簡略化について	D	2	-	-
					マイナンバーカードの栗山町での保有数と利便性について	C	4	140	Ⅵ
令和5年6月定	質問者46	通告事項6	令和5年3月定	齊藤 義崇	フィロソフィの策定による人材育成について	B	4	基本計画	
					栗山町公共施設等総合管理計画について	S	2	各種計画	
				藤本 光行	指定管理者制度の現状と課題及び今後の展望について	A	2	各種計画	
					男女賃金格差是正、非正規公務員処遇改善を	C	2	-	-
				重山 雅世	小中学校に生理用品設置を	C	2	-	-
					学校給食の無償化を	D	2	-	-
				重山 雅世	熱中症対策の強化を	A	2	-	-
					加齢性難聴者に対する補聴器購入助成を	D	2	-	-
				置田 武司	投票環境の整備について	B	2	-	-
						D	2	-	-
令和5年3月定	質問者46	通告事項6	令和5年12月定	鈴木 千逸	栗山公園と栗山煉瓦創庫くりふとの連携を効果的にできないか	A	4	105	Ⅳ
					栗山高校及び北海道介護福祉学校への学校給食導入について	A	2	40	Ⅱ
				重山 雅世	自衛隊募集の個人情報の提供は	C	2	-	-
					3歳から5歳児の幼児給食費の減免を	D	2	-	-
				斉藤 隆浩	第5期工業団地について	S	2	103	Ⅳ
					栗山町の商工業発展のために	A	2	101	Ⅳ
				堀 文彦	本町の不登校児童生徒への対応について	B	2	-	-
					子育て世帯の移住・定住促進について	A	3	118	V
				鈴木 千逸	農地整備事業の今後の計画と農業の発展について	S	4	91	Ⅳ
						D	2	-	-
令和5年12月定	質問者37	通告事項3	令和5年9月定	千葉 清己	選択的夫婦別姓について	C	2	-	-
					町民の住み心地、交通安全・防災の観点から見た除雪・排雪の改善について	A	4	114	V
				鈴木 千逸	現在の社会情勢を踏まえた予算執行と財政運営について	S	2	基本計画	
						A	2	総括質問	
				藤本 光行	一般質問を総括して	A	2	基本構想	
					安全・安心で快適なふるさとづくりについて	S	4		
				齊藤 義崇	人口減少と定住対策について	A	4	118	V
					人生100年時代を目指す高齢者に暮らしやすい交通環境の整備を	D	2	115	V
				佐藤 功					
令和5年9月定	質問者40	通告事項62	令和5年6月定	土井 道子		計画事業		153	6

＜議会分類＞	分 類	項目数	件	比率	順位	前期
S、政策議論	国・道などの政策及び栗山町の基本計画や総合計画などに分類される一般質問		9	14.5	2	14
A、政策提案	議員側からの政策提案で、要望の反映を目的に行ったもの		20	32.3	1	96
B、監視監督	行政に対する監視監督を行ったもの		7	11.3	3	16
C、利害調整	行政サービスの不公平や利害調整が必要と考えられたもの		9	14.5		1
D、その他	その他の提案、アイデア等の検証材料が質問として提供されたもの		17	27.4		6
＜回答分類＞	分 類	項目数	件	比率	順位	前期
4、実行・計画予定	実行・計画が十分で、かつ政策が反映されいと感じられるもの		14	22.6	2	52
3、実行・計画不十分	実行・計画はあるが、議員が不十分と感じ、今後の政策充実が期待されるもの		2	3.2		49
2、調査・検討	調査・研究を行い、政策を吟味する予定と回答が得られたもの		39	62.9	1	12
1、見送り	見送りが確実なもの		7	11.3		0
＜質問分類＞	分 類	項目数	件	比率	順位	前期
基本構想		4	2			2
基本計画		6	2			1
施策項目		153	24			98
各種計画		—	2			3
＜分野分類＞	分野別事業費内訳		件	比率	順位	前期
Ⅰ、生活環境	2,036,656	17	1	9.0		9
Ⅱ、教育	2,347,323	43	2	10.4		28
Ⅲ、医療・保健・福祉	7,125,450	24	1	31.6	1	24
Ⅳ、産業	3,180,571	25	8	14.1	3	9
Ⅴ、都市基盤	5,971,513	22	6	26.4	2	16
Ⅵ、地域経営	1,918,913	20	6	8.5		24
一、その他	0	0	38	0.0		23
＜前期4ヵ年全体＞	22,580,426	153	62	100		133
	質問者延		40			92
	通告総数		62			133

※1 62の一般質問を議会の機能や、回答を受けた議員の要約から総合的に分類し評価をした。
※2 分類は斉藤よしだかの主観である。